



WebReport 2.0

タブレット端末でのご利用について

■ はじめに

このたびは弊社製品 WebReport 2.0 をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

本書は「WebReport 2.0」のタブレット端末でのご利用方法について説明します。

(以下「WebReport 2.0」を「本製品」と呼びご説明して参ります。)

本書をよくお読みになって、本製品を十分に活用してください。

■ 著作権/ご注意

本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。


本書の内容の一部または全部を無断で複写転載すること禁じます。

本書に掲載の内容に関しては、予告なしに変更することがあります。

本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一不明な点や誤り、記載もれ、乱丁、落丁などお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

■ 本書の表記方法について

メニュー、アイコン、 ウィンドウ、タブ	「」で囲んで表記します。 例)「ファイル」メニューを選択します。
ボタン	[]で囲んで表記します。 例)[OK] ボタンをクリックします。
キーボード上のキー	<>で囲んで表記します。 例) キーボードの<Tab>キーを押します。
参照先	『』で囲んで表記します。 例)『導入の手引き』を参照してください。

	特定のテーマに関する補足情報を記載しています。
---	-------------------------

目次

1 iPad でのご利用.....	2
1.1 ログイン.....	2
1.2 操作方法.....	3
1.3 機能制限.....	4
2 Android タブレットでのご利用.....	5
2.1 Chrome のインストール.....	5
2.2 ログイン.....	5
2.3 操作方法.....	7
2.4 機能制限.....	8

1 iPad でのご利用

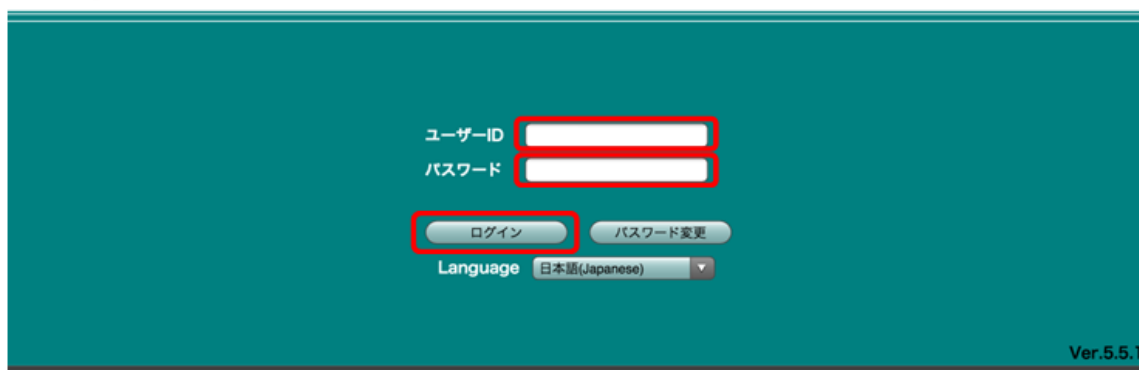
本製品の V5.5.1 以上では、iPad の Safari で一部機能をご利用いただくことができます。

1.1 ログイン

Safari を起動し、URL に「http://サーバー名/コンテキストルート名/login」を設定します。



PC ブラウザでの起動時と同様にログイン画面が表示されます。



Copyright ©2002-2012 JB ADVANCED TECHNOLOGY CORPORATION.
All rights reserved.

ログイン画面

ユーザーID とパスワードの入力域をタップ（画面を指で触れて離す操作）し、それぞれの値を設定して [ログイン] ボタンをタップすると、Web 照会画面が表示されます。

1.2 操作方法

基本的な動きは PC ブラウザと変わりませんが、iPad ではクリックの代わりにタップを使います。また、「照会メニュー」、「サブメニュー」、「照会結果一覧」のスクロールはフリック操作（指で払う操作）で行います。



Web 照会画面

ⓘ スクロールがしづらい場合、スクロールしたい領域を二本指で触れてフリックするとスクロールしやすくなります。

1.3 機能制限

本製品の iPad でのご利用はレポート照会者のみを対象としており、レポート設計の機能はご利用になりません。

その他の iPad での機能制限は以下の通りです。

利用可能な機能	標準表の照会 クロス表の照会 多次元定義の照会
利用できない機能	ダッシュボードの照会 フォームの利用 マニュアルの閲覧 「その他の機能」の[エクスポート]、[新規作成]、[印刷]、[URL コピー]ボタン

2 Android タブレットでのご利用

本製品の V5.5.3 以上では、Android の Chrome で一部機能をご利用いただくことができます。

2.1 Chrome のインストール

Android タブレットで本製品をご利用いただくには、Chrome がインストールされている必要があります。お使いの端末に Chrome がインストールされていない場合、Google play よりご導入ください。

2.2 ログイン

Chrome を起動し、URL に「http://サーバー名/コンテキストルート名/login」を設定します。



PC ブラウザでの起動時と同様にログイン画面が表示されます。



ログイン画面

ユーザーID とパスワードの入力域をタップ（画面を指で触れて離す操作）し、それぞれの値を設定して [ログイン] ボタンをタップすると、Web 照会画面が表示されます。

2.3 操作方法

基本的な動きは PC ブラウザと変わりませんが、Android タブレットではクリックの代わりにタップを使います。また、「照会メニュー」、「サブメニュー」、「照会結果一覧」のスクロールはフリック操作（指で払う操作）で行います。



Web 照会画面

2.4 機能制限

本製品の Android タブレットでのご利用はレポート照会者のみを対象としており、レポート設計の機能はご利用になれません。

その他の Android タブレットでの機能制限は以下の通りです。

利用可能な機能	標準表の照会 クロス表の照会 多次元定義の照会
利用できない機能	ダッシュボードの照会 フォームの利用 マニュアルの閲覧 「その他の機能」の[エクスポート]、[新規作成]、[印刷]、[URL コピー]ボタン

タブレット端末でのご利用について

2020年6月1日 第5版発行

発行 JB アドバンスト・テクノロジー株式会社

お問い合わせ 弊社ホームページより、お問い合わせください。
<https://www.jbat.co.jp/>

本書は著作権上の保護を受けており、本書の全部あるいは一部に関して、JB アドバンスト・テクノロジー株式会社からの文書による許諾を得ず、無断で複写、複製することは禁じられています。また、本書はユーザーへ通知することなく変更される場合があります。

